

2025年度 有限会社毘龍レンタカー の輸送の安全に係る情報 公表

バス観光毘龍「本社営業所 :山形営業所」

2024年度安全情報の公表

2024年4月1日～2025年3月31日の期間

令和7年4月1日公表

安全統括管理者:小林敏夫

輸送の安全を確保するための基本方針

- 安全管理の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同 が安全確保に最善の努力を尽くす。
- 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- 安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行する。
- 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

※運輸安全マネジメント:内部監査実施結果報告

- ◎ 内部監査実施日 :令和7年3月4日(火)13:30～16:00 会議室 対面方式
- ◎ 内部監査対象者 :代表取締役社長、小林敏夫 代表取締役専務、小林敏宏
- ◎ 内部監査チーム :山形県バス協会指導員栗田豊行;運行管理者、遠藤茂則
- ◎ 監査目的 :令和6年度の運輸安全マネジメント全般「PDCA」の実施チェック
- ◎ 監査結果 :貸切受注率の減少、運転者安全支援装置の装着率改善等
- ◎ 改善課題 :計画的な運転者教育指導、運転者の健康管理の在り方等

※2024年度 運輸安全マネジメント会議報告「PDCA」

- ・4/10 :第1回 運輸安全マネジメント会議:前年度公表」と今年度計画公表
- ・12/14:第2回 PDCの進捗状況と内部監査実施方法、監査員の外部指導者等
- ・3/4 :内部監査実施
- ・3/25:第3回 6年度のまとめ7年度公表について

※労働基準法の研修会

- ・4/8～15 ・新年度の36協定について、4月実施の基準改定について、拘束期間等
- ・9/4 ・労働基準法「改善基準告示」再確認、拘束時間、運転時間、その他
- ・2/3～15 ・現在までの運転者管理について、フェリー乗務時、特別協定の確認等

※ドラレコ講習

- ・9・29～30 ・狭い県道(茨城県の県道)カーブ時対向車と大型バスの交差
- ・1/15～25 ・冬道の対向車との交差、待つことの安全確認

※実技講習(冬道対応・避難誘導)

- ・11/30 ・冬に備えるチェーン装着、バスジャック、非常口、避難誘導,非常連絡
- ・1/10 ・スタッドレスの限界とチェーン装着効果(新雪の駐車場内実施)

※貸切バス運転者に対する指導・監督の実施状況

- 1回 8月8日～10日:夏期エアコン使用Ⅰバス運転Ⅱ重客の安全Ⅲバスの構造等
- 2回 11月5日～9日:Ⅳ乗降の旅客Ⅴ乗客の乗降Ⅵ運行経路状況
- 3回 12月21日～28日:Ⅶ危険の予測Ⅷ運転者に適した安全Ⅸ運転者の心理Ⅹ健康管理の重要性Ⅺ安全性向上の装備支援・GWの最近事故・危険予知

※適性診断:適齢診断:運行管理者講習:健康診断等

- 適齢診断 3月25日 山形営業所所属:堀井 勉 受講
- 適性診断 1月～2月 適齢者以外全員受診(県南自動車学校)
- 睡眠時無呼吸簡易検査3月中 運転者全員受診
- 健康診断 12月中米沢健診センター受診
- 運行管理者講習 12月県南自動車学校受診

※健康管理マニュアルについて

- ◎ 自動車運送事業者における視野障害マニュアル
 - ◎ 睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策マニュアル
 - ◎ 脳血管疾患対策ガイドライン
 - ◎ 心臓疾患・大血管疾患対策ガイドライン
- ・上記4項目の健康管理マニュアルを作成、健康診断の結果及び病気の既往性がある社員に対して受診を推奨する。

2024年度安全目標の総括

☆令和6年度の貸切バスの受注と配車については、特定事業の配置が先行しなければならず稼働率の上昇は停滞しています。また、36協定とは別に特別協定も従業員代表との間に締結し、運輸規則内であっても、夜間運行は2人乗務、長距離輸送に関しては中部地方、北陸地方以西の運行に関しては2人乗務としました。運行の引受についても、宿泊を伴う乗務については出来るだけ引き受けない事も追加し、乗務員の高齢化と乗務員不足の対応とした取り組みも実施しました。重大な事故も無く乗務員の協力も得て無事に経過しました事に感謝です。

☆就業規則、運行管理規定、整備管理規定、服務規律等更新しました。

安全統括管理者:小林敏夫

本社営業所:統括運行管理者:小林敏宏	運行管理	小林敏夫	木村政樹
山形営業所:統括運行管理者:遠藤茂則	運行管理	渡邊由里	高橋圭子
本社営業所:整備管理者:小林敏宏	山形営業所:整備管理者:	五十嵐健一	

2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)までの安全目標

- ① 運転操作も配車もミスゼロ
- ② 自損事故:人身事故ミスゼロ
- ③ 交通違反:苦情もミスゼロ
- ④ バック事故:漫然運転ミスゼロ

2024年度 安全 目標達成状況

① 人身事故	0	② 自責事故	0
③ 苦情絶対	0	④ 飲酒運転	0

※ 安全目標全てゼロを達成しました。

目標達成のための具体的行動

- 1:常に思いやりのある運転を心がける
- 2:社内の融和とコミュニケーションの充実に心がける
- 3:安全第一に、絶対無理な運転はつしむ

2024年3月31日現在:有限会社毘龍レンタカー 社内情報

車両情報	本社営業所	大型車 2 両・中型車 1 両・小型車 3 両	合計10両	山形営業所	大型車 2 両・中型車 1 両・小型車 1 両
運行管理者	本社営業所	3	運行管理補	本社営業所	6
	山形営業所	3	助者	山形営業所	1
整備管理者	本社営業所	1	整備管理補	本社営業所	6
	山形営業所	1	助者	山形営業所	1

社員数情報	2営業所	17名
運転者	10名(契約社員5名)	全体営業所
本社営業所	事務方	2
山形営業所	事務方	2
整備部門	整備士	2
	事務方	1

外部研修会派遣

派遣先	日にち	内容	派遣者
山形県バス協会	11月20日	適齢者対応研修会	高橋 章
米沢西消防署	3月24日	救命救急AED除細動	堤野白ロタ

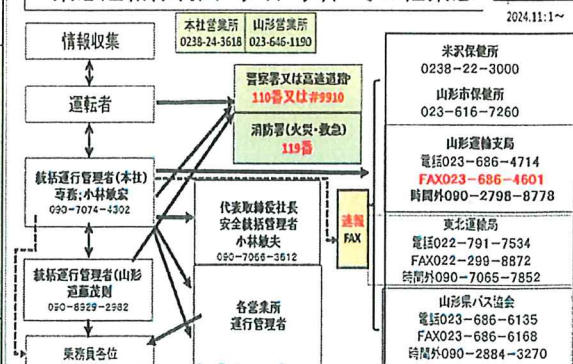
外部から派遣講習(山形県バス協会指導講習)

- 3月4日 9:00～12:00 会議室
- ・貸切バス運転者に対して行わなければならない指導監督11項目と事故統計
- ・最近のバス重大事故事例に対するグループワーク:気になるヒヤリハット体験
- 1・事業用自動車を運転する心構え「人惑の処理能力、日常点検の重要性」
- 2・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保する基本
- 3・事業用自動車の構造上の特性「運転者の死角とオーバーハング」
- 4・乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項「運転の3要素」
- 5・旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項「ブレーキ」
- 6・主として運行する路線、経路、営業区域における道路交通状況「ヒヤリハット」
- 7・危険の予測及び回避、緊急時における対応「冬季道路の危険予知」
- 8・運転者の運転適性に応じた安全運転「適性診断から運転のクセ等」
- 9・交通事故に関わる運転者の生理、心理への対応「過去事故ワークショップ」
- 10・健康かんりの重要性「健康マニュアル作成と対応」
- 11・安全性の向上を図るための装置を備える適切な運転方法「安全支援装備」

2023年度の安全に関する情報 2023年中の事故はありません

- 1.人身事故 0
 - 2, 自責事故 0
 - 3, 飲酒運転 0
 - 4, バック事故 0
 - 5, 車内事故 0
 - 6, 接触事故 0
 - 7, 苦 情 0
- 全ての項目についてゼロを達成しました。

緊急連絡体制図・事故・事件・その他緊急



指導教育担当者

代表取締役社長	小林敏夫
代表取締役専務	小林敏宏
山形(営)運行管理者	遠藤茂則
カーライズ毘龍工場長	安部宗一郎

2025年度 乗務員指導及び監督の年間計画

2025年4月1日 年間運輸安全マネジメント実施計画

2024年安全目標		輸送の安全を確保するための基本方針	バス観光毘龍 安全統括管理者 小林敏宏	
1 運転操作も配車ミス	0		目標達成のための行動	
2 自損事故:人身事故	0	①安全管理の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。	1・俺はダイジョブダの精神忘れろ！初心に帰れ！	
3 交通違反:苦情	0	②輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、厳正かつ徹底した安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行す	2・無理は絶対しない、何が安全第一か考えた行動をする	
4 バック事故:漫然運転	0	④輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。	3・社内コミュニケーションの重視、いつも笑顔で挨拶！	

	指導項目	指導内容	運輸安全マネジメント会議	その他の(外部含む)指導	備考
4月	I・事業用自動車を運転する場合の心得 ◆労基法改正令和7年度の働き方	○バス事業の公共性と重要性 ○安全運行の心構え ◆労基法・36協定の改正と働き方	前年度公表Pプランによる新年度の計画について		
5月	II・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項	○バス運行に係る法令 ○日常点検についての研修 ○異常気象時と自然災害の対処			
6月	III・事業用自動車の構造上の特性	○バスの特性に合わせた運転 ○多様化する車両に合わせた運転操作 ○ヒヤリハット体験の危険個所点検		ナスバ運輸安全マネジメント講習の派遣	
7月	IV・V・旅客の乗降中の安全確保:乗車中の旅客の安全確保	○お客様が乗降及び運行中に安全に安心してご利用いただく為に、乗降、シートベルト着用等実際の運転を想定した内容○ドラレコ画像による指導			
8月	VI・運行経路・営業区域における道路及び交通状況	○運行経路・営業区域における道路・交通情報の把握 ○情報に基づく安全運行のための留意		バス協会主催踏切研修」派遣	
9月	VII・危険予測及び回避	○危険予測運転の必要性 ○ASV運転支援装置の使用方法 ○労働基準法、交代運転者など	中間的要素、Dについて進捗状況の点検		
10月	VIII・運転者の適性に応じた安全運転	○適性診断の必要性、一般診断・適齢診断・初認診断など			
11月	IX・交通事故に関わる運転者の整理的及び心理的要因及びこれら絵の対処法	○交通事故にあった場合の心理要因 ○過労運転防止のための労基法 ○飲酒運転防止のための留意点		バス協会出前研修開催	
12月	X・健康管理の重要性 ◆労基法改正・連続運転、拘束時間等	○健康診断結果から見える予防対策 ○健康金の事故と健康管理の必要性 ○SASの定期的予防		バス協会主催研修会派遣	
1月	XI・安全性の向上を図るための装置を備えた貸切バスの適切な運転方法	○衝突軽減装置、車線逸脱装置など、運転者支援装置について把握 ○ドラレコの映像から見える「癖」			
2月	◎非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い ◆労基法改正・全体的復讐	○緊急時対応できる使用方法 ○実技指導の通年化による継続訓練 ○2次事故の防護訓練			
3月	◎ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の特性に応じた運転操作	○ドライブレコーダーによる運転のくせやヒヤリハット、危険予知などの訓練	年間のP,D,C,Aによる総合的なチェックと新年度の提案・内部監査報告(外部)	バス協会出前研修会開催	

※その他重点指導項目

重点指導項目	具体的内容	指導体制(内部・外部)
① 労働基準法改正「労働時間等の改善規準」研修	・計画的に効果がある指導と運転者管理	・知識者の指導を重点的に実施
② ドライブレコーダーの画像を使用した研修	・計画的に季節ごとの指導とヒヤリハット体験の収集	・社内指導者による個別指導
③ デジタコ結果から全体的研修	・外部研修派遣:外部研修要請	・社内指導者による指導
◎ 実技訓練の実施(季節別と冬道対策等)	・避難経路等訓練、"ダイアゲマ"の装着と修理、"冬"の"ドリ"の"リ"の注意点	・外部講師による集団指導

その他の安全施策

※ 緊急連絡体制、各種管理者体制、各注意事項、等は事務所内に掲示

※ 36条協定書、運行管理規定、就業規則、整備管理規定などの規定書については、事務所内に回覧として準備あり

※ その他安全に関する講習、研修などに積極的派遣を行うこと

安全運行に関する周知事項

【安全輸送が全ての根幹】

令和7年度版

安全カード

安全に関する基本方針

- ①安全管理の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規定を順守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- ③安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行する。
- ④輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

＜令和7年度 安全目標＞

- ① 運転操作も配車もミスゼロ
- ② 自損事故：人身事故ミスゼロ
- ③ 交通違反：苦情もミスゼロ
- ④ バック事故：漫然運転ミスゼロ

＜目標達成のために行う具体的な行動＞

- 1. 俺はダイジョウブダの精神を忘れろ！初心に戻れ！
- 2. 無理は絶対しない、何が安全第一か考えて行動をする
- 3. 社内コミュニケーションの重視、いつも笑顔で挨拶！

有限会社 毘龍レンタカー・社長・安全統括管理者 小林敏宏

貸切りバスの台数とその他の情報

営業所名	登録番号	車種区分	初度登録年月	車齢	ドライブレコーダーの装着の有無	デジタルタコグラフの装着の有無	ASV技術の有無 (衝突軽減装置等)
本社営業所	山形230い1155	大型	平成30年3月	5.0	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形230あ1166	大型	平成28年3月	7.0	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形230い1177	大型	平成28年3月	7.0	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形200い1111	中型	平成29年6月	5.8	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形200い2222	小型	平成30年12月	4.3	装着済	装着済	装着済
本社営業所	山形200え3333	小型	平成18年9月	16.5	装着済	装着済	
本社営業所	山形200う5555	小型	平成27年7月	7.7	装着済	装着済	
山形営業所	山形230い1122	大型	平成22年8月	12.6	装着済	装着済	
山形営業所	山形230あ1133	大型	平成25年5月	9.8	装着済	装着済	装着済
山形営業所	山形230い1100	中型	平成29年2月	6.1	装着済	装着済	装着済
山形営業所	山形230え6666	小型	平成29年1月	6.2	装着済	装着済	装着済
				8.0	100%	100%	72.7%

2025年3月31日現在

緊急連絡体制図

バス観光龍

情報収集

乗務員

社長・安全統括管理者

営業部長

統括運行管理者(本社営業所)

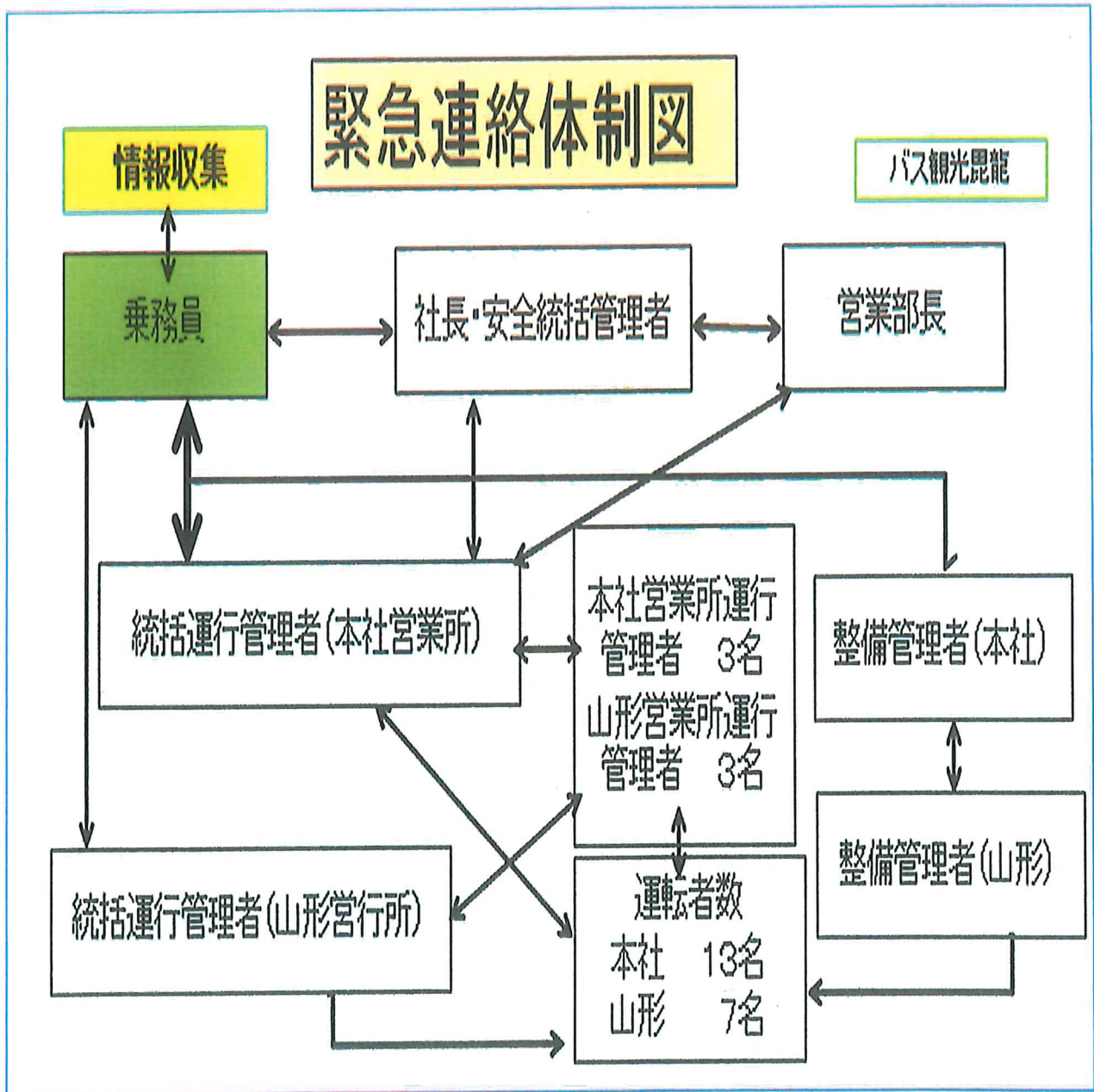
本社営業所運行
管理者 3名
山形営業所運行
管理者 3名

整備管理者(本社)

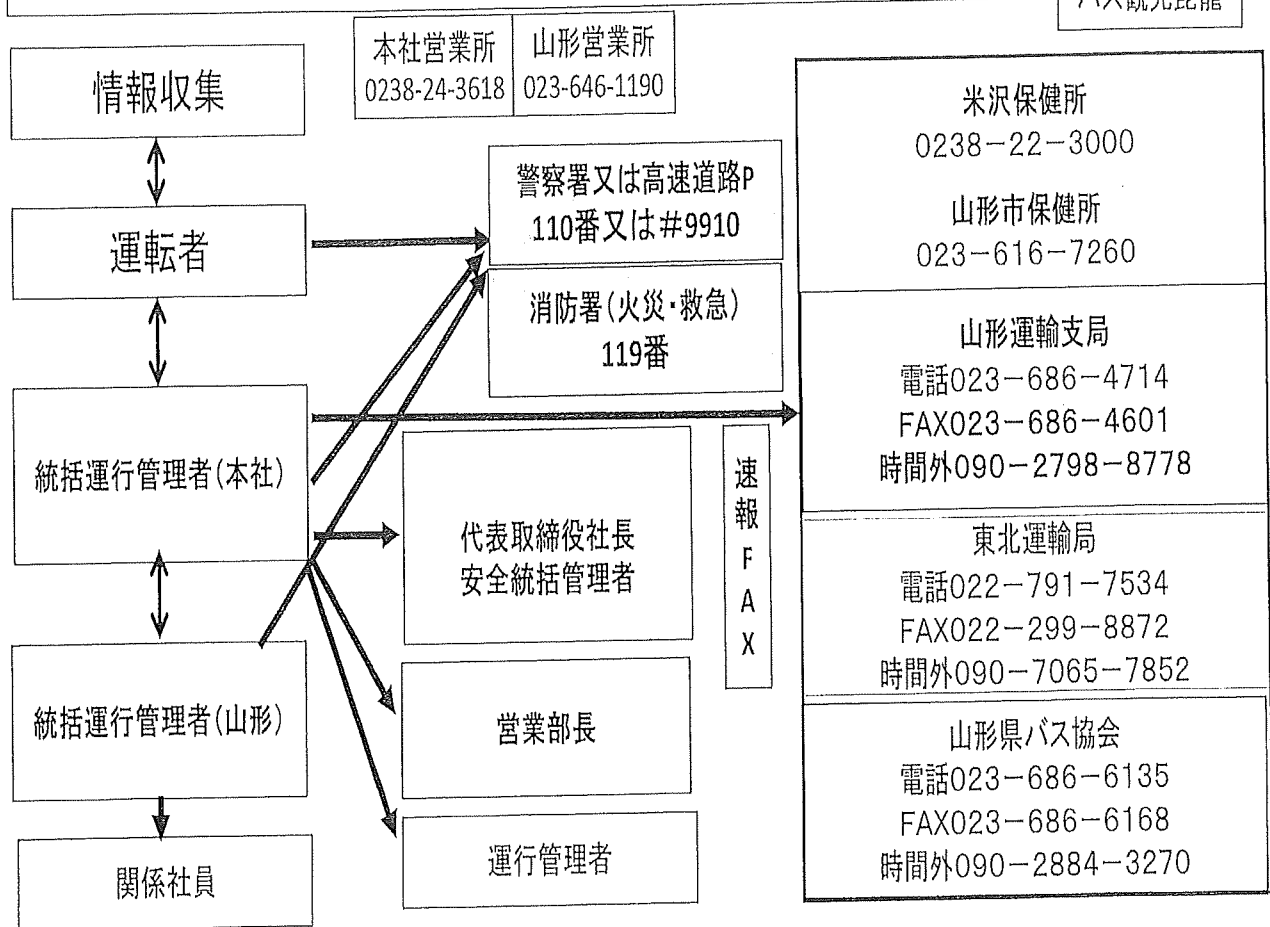
統括運行管理者(山形営業所)

運転者数
本社 13名
山形 7名

整備管理者(山形)



バス観光毘龍



運輸安全マネジメント要員

バス観光毘龍

